

## 取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

企業名：ヒカワ精工株式会社	所在地：島根県出雲市
社員数：162名	業種：製造業



### 取組の目的：

社訓である「常に夢と希望をもち、社員の幸福を追求する」の理念のもと、安心して働くことができる職場づくりを目指す。

### 取組の概要：

#### 〈現在の取組〉

#### ○年次有給休暇の取得促進

- ・各部署の管理者に対して、毎月総務部から、全社員の年次有給休暇の取得状況を報告するよう求めている。また、社員に対して毎月1日以上年次有給休暇を計画的に取得するよう勧奨している。
- ・社員ごとの年次有給休暇の取得状況を掲示等で「見える化」し、年次有給休暇を取得しやすい環境づくりを行っている。
- ・年次有給休暇を取得しやすくするために、各職場で多能工化と業務のローテーション化を進め、また、個人のスキルアップ表を作成・掲示し、誰がどの作業ができるか見えるようにすることで、休暇を取得しても仕事に支障が出ないような取組を進めている。

#### ○多様な働き方を支援する取組

##### 〈休暇制度の見直し〉

- ・介護休暇取得時の賃金支給について（無給→有給）
- ・特別休暇の対象・日数増加について（妻の出産、配偶者の祖父母の死亡の場合の日数を1日→2日に増加した）

##### 〈技術者の養成〉

- ・技能検定、QC検定、ビジネスキャリア検定などの取得に会社全体で積極的に取り組み（受験に要する費用は全額会社負担）、合格者に報奨金を支給することにより、社員の能力向上に向けた意欲と達成感を高め、多能工化、業務の平準化の推進を図っている。

### 〈今後の取組〉

#### ○年次有給休暇の取得率の推進

- ・年次有給休暇の取得率は73%と比較的良好であると認識しているが、部署間差個人差が見られるので、今後は部署ごと、個人ごとの取得状況の実態を把握し、検討していく必要があると考えている。

#### ○所定外労働時間の削減のための措置の実施

- ・ノー残業デーの設定（部署ごとに曜日を定めて実施予定）

### 現状とこれまでの取組の効果：

#### ○年次有給休暇の取得率

- ・年次有給休暇の取得率は、近年70%以上を維持している。

#### ○多様な働き方を支援する取組

（休暇制度の取得促進）

- ・「妻の出産」「配偶者の祖父母の死亡」の場合の特別休暇の日数を増やし、取得しやすい環境を作った。（取得実績2名あり）

#### ○技術者の育成

- ・能力向上に努めた結果、下記の合格実績となり、多能工化の推進に役立っている。

	特級	1級	2級	3級
技能検定	1	63	126	140
ビジネスキャリア検定	—	—	37	79
QC検定	—	—	7	15